

# 文化の丘

静岡県立中央図書館だより

平成 26 年春号  
(ISSN 1345-2282)

No.341

- 1 「富士山関係資料 デジタルライブラリー」公開
- 2 富士山関係資料の紹介 館長この1冊
- 3 利用者アンケート結果 歴史文化情報センター
- 4 イベント情報

## 富士山関係資料 デジタルライブラリー公開！

県立中央図書館では、富士山に関する資料を積極的に収集しています。(富士山関係資料については、当館図書館だより「文化の丘」339号で詳しく紹介しています。)

当館所蔵の富士山関係資料には、企画展などでしかご覧いただけない浮世絵や貴重書にも多く含まれています。このたび富士山関係資料66タイトルをデジタル化するとともに、当館ウェブサイトの「デジタルライブラリー」に「富士山関係資料」を追加しました。これによって、当館が所蔵している富士山関係のデジタル資料がよりスムーズに閲覧することができるようになりました。



### デジタルライブラリーを 見るには

県立中央図書館ウェブサイトのメインページ右側「デジタルライブラリー」をクリック。「電子図書館」「電子展示会」に続き、「富士山関係資料」の欄ができました。

ここから、それぞれジャンルごとに約100点の富士山資料を探ることができます。  
※資料は今後も随時追加していく予定です。

「江戸・明治期の絵画・絵図」より『富士三十六景東海堂左り不二』歌川 広重 画 / 1858年  
富士山が描かれた浮世絵も探しやすくなりました。



### 様々なジャンルから 富士山関係資料へ

#### 江戸・明治期の絵図・絵画

富士をモチーフにした浮世絵や富士山を描いた絵図など

#### 明治～昭和期の写真・絵はがき

明治から昭和期に撮影された富士山を題材とする写真や絵はがき

#### 浅間大宮富士家文書

富士浅間神社の大宮司を代々つとめた富士氏が所蔵していた中世の文書群

#### 江戸期の地誌

「駿国雑誌」「駿河国新風土記」などの地誌のうち富士山に関する部分

#### 富士登山・観光案内

大正から昭和前期に発行された富士登山・観光案内、パンフレット類

#### その他の富士山関係資料

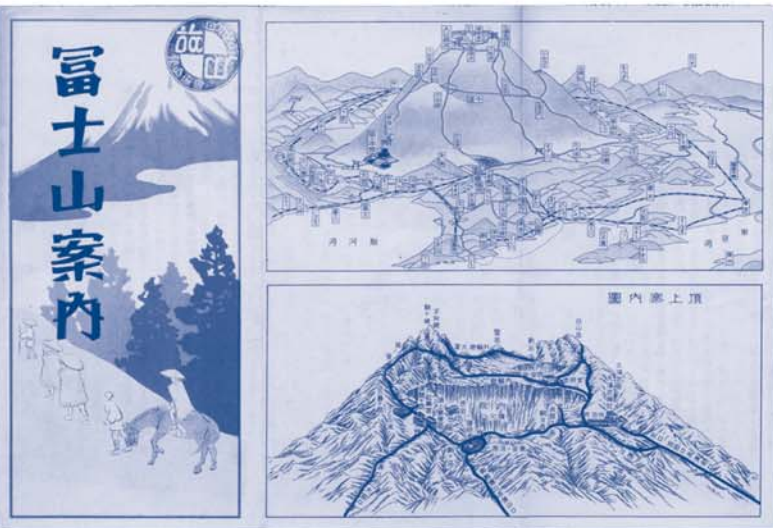
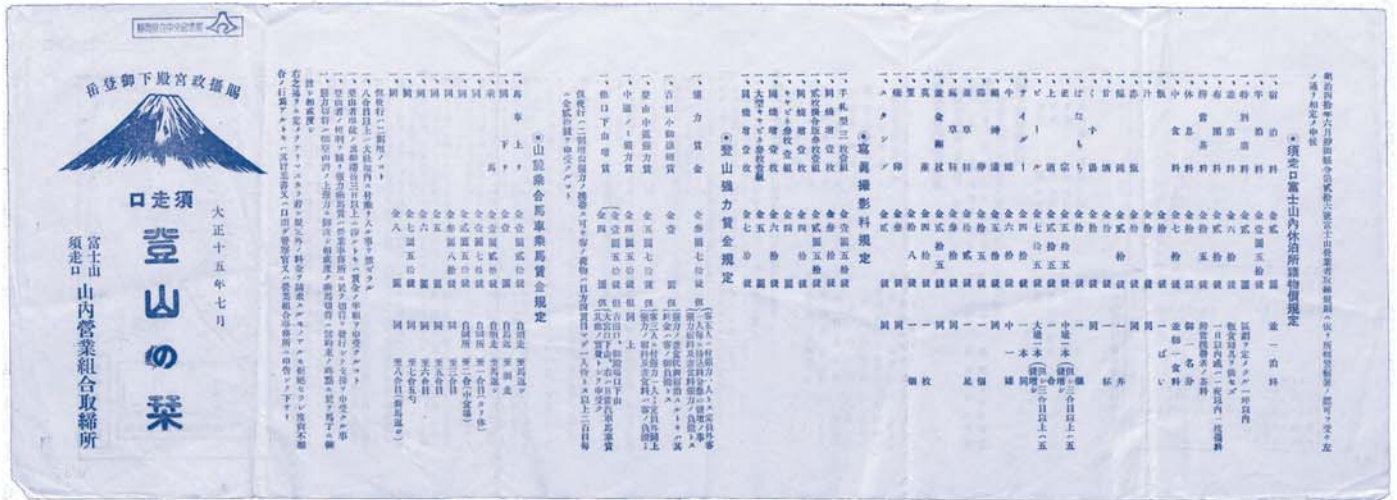


「明治～昭和期の写真・絵はがき」より静岡県観光絵はがき『興津名勝薩埵山海岸』どこか見覚えのある風景ではありませんか？

# 富士山関係資料デジタルライブラリーを使ってみよう

富士山関係資料デジタルライブラリーを使えば富士山に関する過去の記録や絵図を調べることができます。ここでは、今回新たにデジタルライブラリーに追加された資料をご紹介します。

## ①パンフレットに見る富士山観光 トップページ→「富士登山・観光案内」



↑「須走口登山の栞」  
(富士山須走口山内営業組合取締所)

こちらは 大正 15 年に発行されたもので、登山の際の注意事項のほか、強力（荷物運びや道案内をする人）の賃金、須走口からの乗合馬車や乗馬の運賃などが細かく載っています。

また別のパンフレットには、金剛杖や草履など、登山携行品の価格等も載っており、これらは当時の富士山観光の様子がわかる貴重な資料となっています。

←「富士山案内」  
(大宮浅間神社社務所)

発行年は不明ですが、馬に乗って登山をしている人が描かれています。登山のルートや富士山頂上の様子がよくわかります。

## ②静岡県域の歴史 トップページ→「浅間大宮司富士家文書」

『浅間大宮司富士家文書』は、古代から近世まで富士浅間神社（現：富士山本宮浅間大社）の大宮司であった富士氏が所蔵していた文書です。大宮司とは神官の筆頭職のことで、富士氏は代々、富士山を拝礼する祭儀を司っていました。また戦国期には国人領主として周辺地域を支配下に治めていました。

富士家文書のうち最も古い文書は『後醍醐天皇繪旨（りんじ）』（元弘3年 / 1333年）です。文書の内訳は中世文書 34 通、近世文書 2 通で、数通を除き巻子本 4 本に収められており、中世を中心とした現在の静岡県域の歴史を深く知ることができます。特に戦国期は今川氏、後北条氏、武田氏らの戦国大名が発給した多くの文書があり、彼らの栄華盛衰を知る貴重な資料となっています。

当文書については、『浅間神社大宮司富士家文書所蔵目録』（SO20/25）で解説・資料紹介をしています。

※『浅間大宮司富士家文書』は平成 26 年 3 月 14 日（金）公開予定です。



『後醍醐天皇繪旨（りんじ）』

### 館長この1冊



ウィリアム・モリスの庭 デザインされた自然への愛

ジル・ハミルトン/ペニー・ハート/ジョン・シモンズ 著

鶴田 静 訳 東洋書林 2002 年（当館請求記号：629.23/ハミ）

工芸家、デザイナー、詩人、小説家、社会活動家、マルクス主義者…、肩書きを挙げれば、怪人二十面相と言うべきでしょうか。そして、いずれの分野でも一級の功績を残したウィリアム・モリス。この Arts and Crafts 運動の提唱者は、庭と自然をどう考えていたのでしょうか。モリスのウォールペーパーに魅了される現代人も、彼の願った自然との共生を実現した庭に深い興味を示すようになるだろうと予想されます。

有声音ムセイオン

検索

## 協力貸出

県立中央図書館では、平成 25 年度の利用者アンケートを実施しました。

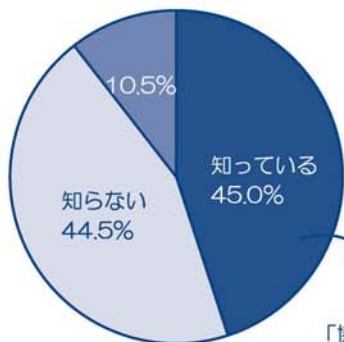
今回は、市町立図書館等を通じて県立図書館の本を貸し出す仕組み「協力貸出」についての結果をご紹介します。

利用者アンケート：平成 25 年 11 月 5 日（火）～ 11 日（月）実施 有効回答数 229（来館者 208・ウェブ 21）

協力貸出利用者アンケート：11 月 13 日（水）・20 日（水）・27 日（水）発送分（有効回答数：114）

なお、協力貸出しに関すること以外の利用者アンケートの結果は、当館ウェブサイトや館内掲示でも公開しています。

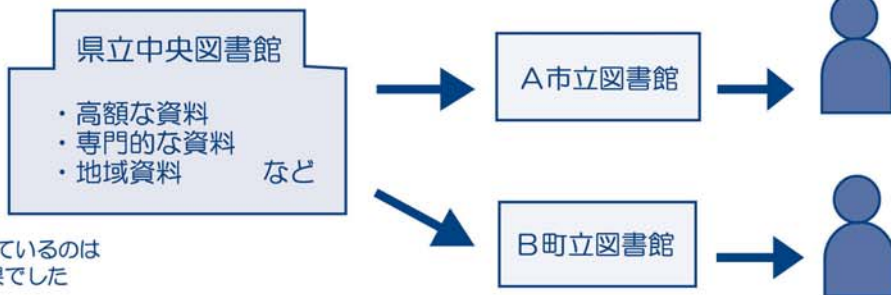
市町立図書館で県立中央図書館の本が借りられる（利用者アンケートより）



「協力貸出」を知っているのは半数以下という結果でした

「協力貸出」とは、お近くの市町立図書館を通じて県立図書館の本を借りることができるサービスです。市町立図書館の利用者（貸出）カードがあれば、ご利用いただけます。

高額な資料や専門的な資料、今はもう絶版になっている資料など、県内で当館だけが所蔵している資料も、協力貸出を利用すればお近くの図書館で受け取り、借りることができます。



### 協力貸出利用者アンケートより

地元になような資料や専門書を借りられた時には良かったなと思います。とりあえず目を通してみたいというものもありますし。

専門書を市立図書館の窓口で借りることができた。

昔の本が見つかり借用できた時、さすが県立図書館と思い、うれしくなります。

市町立図書館はどうしても専門書・研究書が揃えられないし、それらの書籍は手に入らなかったり高価であったりするので県立図書館で貸出していただけるのはすごく助かります。

資料手配の時間短縮が実現できると更に良い。

利便性の更なる向上を望みます。

使って便利な「協力貸出」  
今後もサービスを充実させていきます

※「協力貸出」は、県内市町立図書館の窓口からお申込み下さい。利用者個人から直接当館への申込みはできません。

新連載！

## いにしえ 昔へ いざない

静岡県立歴史文化情報センター（通称“歴史センター”）をご存知ですか？ 歴史センターは静岡県庁の南西側、お堀端に黒くそびえる静岡中央ビル7階にあります。今号から、県立中央図書館の1機関である歴史センターについて、順次ご紹介していきます。

### 充実！ 古文書・Webコンテンツ

歴史センターでは、静岡県史編さん事業で収集した約 16 万点の資料（古文書等）や図書・雑誌・明治以降県内で発行された新聞の複写物の閲覧ができるだけでなく、静岡県内の歴史・民俗に関するレファレンスサービスも行っています。

近年注目される「富士山宝永噴火絵図」も当センターの所蔵資料であり、多くのマスコミで放映・掲載され、過去の災害に学ぶ貴重な資料となっています。

昔の出来事から新しい事実や、現代にも通じる課題を学ぶのも歴史の楽しみのひとつ。歴史センターのウェブサイトには、「くすし字講座」や歴史補助教材「授業の種」など知的好奇心を呼び起こすコンテンツもそろっています。歴史センターを活用して静岡の歴史通になるのはいかがですか？



富士山宝永噴火絵図（夜乃景図）



通称「黒ビル」。この7階に歴史文化情報センターがあります。

好評開催中!

## 静岡発！幼児指導絵本『あそび』と 山田卓司 情景ジオラマ展

昭和時代、静岡に『幼児指導絵本 あそび』という絵雑誌があったことをご存知ですか？近年再発見された『あそび』の研究成果とともに、当時の生き生きとした暮らしをそのまま再現した「情景ジオラマ」、当館職員が持ち寄った「昭和の香りのする品」も併せてご紹介します。

会期 平成26年2月7日(金)～3月16日(日)  
会場 県立中央図書館 2階インフォメーションホール  
3階展示室

主催 県立中央図書館  
共催 静岡大学チームこんべいとう  
協力 浜松ジオラマファクトリー



絵雑誌『あそび』



「模写少年の日々」山田卓司作

※本事業は、平成25年度文化庁地域と共働した美術館・歴史博物館活動支援事業で採択された『むすびじゅつ』静岡の芸術文化を掘り起こす共働事業の一環として実施しています。

## マジック講座 「あら不思議？親子で楽しむマジック講座」

マジックが初めてでも大丈夫！簡単だけど本格的なマジックを親子で楽しんでみませんか。

日時 平成26年3月15日(土)  
午後2時～3時30分  
会場 県立中央図書館 3階会議室  
定員 親子30組(先着順)



※小学生以上。高学年は子どものみの参加も可能。

## さくら写真コンクール作品展

静岡県さくらの会主催「さくら写真コンクール」の平成25年度の入賞作品を紹介します。時間や場所、撮影者によって様々な表情を見せる桜を一足早く楽しめる機会です。

会期 平成26年3月18日(火)～27日(木)  
会場 県立中央図書館 2階インフォメーションホール

## ユニバーサルデザイン絵本コンクール作品展

ユニバーサルデザイン絵本とは身体的、知的特性や年齢、文化などを超えて一緒にたのしむことのできる絵本です。

静岡文化芸術大学主催の「ユニバーサルデザイン絵本コンクール」の入賞作品をはじめとする作品を展示します。

会期 平成26年3月20日(木)～4月28日(月)  
会場 県立中央図書館 閲覧室内

### 関連企画 手作り絵本教室

ユニバーサルデザイン絵本を作ってみよう！  
身近にあるものを使って、「見る」「読む」だけでなく、「さわってみたり」「音を感じたり」して楽しむことのできる絵本を製作します。

日時 平成26年4月20日(日) 午後1時30分～4時  
講師 林 左和子氏(静岡文化芸術大学教授)  
会場 県立中央図書館 3階中集会室  
定員 20人(先着順)  
※小学3年生以下は保護者同伴

昨年度の準大賞作品



「あけて、さわって」(高校生部門)



「きょうりゅうのいえ」  
(小学生部門)

## JICA ボランティア写真展

JICA ボランティアの任国で撮影された写真を展示し、活動の様子や開発途上国の人々の生活を紹介します。

また、JICA ボランティア募集要項等の資料も揃えています。

会期 平成26年3月29日(土)～4月27日(日)  
会場 県立中央図書館 2階インフォメーションホール

各講座・講演会のお申込み・お問合せは、

- ①電話 054-262-1246
- ②FAX 054-264-4268
- ③メール webmaster@tosyokan.pref.shizuoka.jp
- ④来館

※メール、FAXの場合は、件名を各講座名とし、氏名・電話番号を記入して送信してください。

### 県立中央図書館の開館日(3、4、5月の開館日)

■ 休館日 ○ グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」休館日

3月							4月							5月							【開館時間】 土・日・月・火曜日 午前9時～午後5時 水・木・金曜日 午前9時～午後7時 えほんのひろば 午前9時30分～午後6時
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
						1			①	2	3	4	5					1	2	③	
2	3	④	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	⑤	6	7	8	9	10	
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	
16	17	18	19	20	②	22	20	21	22	②	②	25	26	18	19	②	②	②	23	24	
23	24	25	26	27	28	29	27	28	②	③				25	26	27	28	29	③	31	
30	31																				